

多様性で、神奈川・東京の未来をつくる

横浜国立大学 学長 梅原 出
ダイバーシティ連携協議会KT議長



横浜国立大学と共同実施機関である大成建設株式会社、帝人株式会社は、平成30年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」に採択され3機関によるプロジェクトを実施しています。プロジェクトの目的は、各機関や地域の特色を生かしながら相互に協力し、また、多くの機関と連携することにより、多様性に富む研究環境を整備するとともに、女性研究者・技術者の活躍促進を牽引していくことです。

実施にあたり、2018年12月に、3機関と神奈川・東京に拠点を置く企業・研究機関・自治体などのネットワーク機関によって構成される「ダイバーシティ連携協議会KT」を発足させました。

現在、「ダイバーシティ連携協議会KT」を中心に、ワーク・ライフ・バランスに配慮した研究環境の整備、女性研究者・技術者の研究力向上とリーダー育成、次世代の理系女性の育成及びキャリアパス構築など、多くの事業を展開しています。

ダイバーシティ連携協議会KT

YNU
横浜国立大学

大成建設株式会社
TAISEI
For a Lively World

TEIJIN



かなテラス

LIP 横浜
Life Inclusive Platform YOKOHAMA

inet

神奈川
新聞

tvk

(公財)横浜市
男女共同参画
推進協会

脳進研アド

Peatix

Kienbaum

min
tome

YOKOHAMA
BEER

社会福祉法人 開く会

NHKニッパツ
日本発条株式会社

箱根町

Re-current

An-Nahal



ejworks

ANEST
IWATA

(2023.09現在)

Our Mission

共同研究

医療、健康など生存に関わる領域から、暮らしや生活の向上に資する理工学・文理融合にわたる共同研究を行い、社会実装を目指します。共同研究にあたり、機関間で雇用を共有するクロスアポイントメントを推進します。

次世代育成

組織の研究力向上を図り、キャリア形成や上位職登用へつなげます。ライフイベント中の研究者には各種支援を行い、企業の方にはリカレント教育を提供します。学生には、将来の進路選択に資する授業や啓発イベントを行います。

ダイバーシティ研究環境の実現

仕事と私生活の双方がかない、多様性を包摂する研究環境を目指します。持続的な発展のためには、それぞれの生き方やライフステージが尊重される必要があります。連携による成果については、広く発信し、地域のダイバーシティ推進に貢献します。



Diversity creates innovation.

募集しています

<メリット>

- ・貴機関や地域のダイバーシティ推進
- ・異業種異分野の情報交換・イベントへの参加
- ・貴機関のPR、ブランディング
- ・随時入退会可
- ・活動内容自由、義務なし
- ・入会費年会費無料

問合せ先

横浜国立大学 ダイバーシティ戦略推進本部

ダイバーシティ連携協議会KT事務局

TEL : 045-339-3234

email : sankaku-diversity@ynu.ac.jp

Web : <http://www.sankaku-diversity.ynu.ac.jp/>